

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

35

事業区分	選択してください	事務事業評価の履歴				
事務事業名	交通安全対策事業					
予算科目	8 款 2 項 5 目					
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業費					
総合計画での位置づけ	便利な都市環境をつくる					
担当課	田園都市課	担当課長	川上 克彦			
事業担当者	城戸 貞人	一次評価者	井上 英貴			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	町道利用者					
事業の目的	町の管理する道路は場所によって形状・環境が様々であり、利用者も車両や歩行者、自転車等様々であるため、明暗・高低差・通行スピード等により危険が生じるケースがある。本事業は町が街路灯や防護柵、区画線等の交通安全施設を整備・維持管理することにより、それらの危険を防止もしくは解消し、道路利用者の安全を図ることを目的である。					
実施期間	開始年度	平成	年度から			
	終了年度	平成	年度まで			
事業の内容	街路灯・防護柵・区画線等の交通安全施設の整備・維持管理					
目的達成の指標	当該年度において苦情・要望書の出された要望に対する解決件数					
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度
	目標	件	22	15	15	15
	実績	件	21	23		
指標設定の考え方	本事業は建設工務係所掌業務の中でも、住民からの要望に基づき実施する性格が強い事業である。そのため、苦情・要望書で出される対象案件(年度間平均20件程度)のうち、実施を決定したものに対して何件解決できたかを目標達成指標とする。					
事業遂行時懸案事項等	防犯灯・防護柵・路面標示のいずれも住民の生活・道路利用者の通行環境に大きな影響を及ぼすため、要望の内容のみに囚われずに利害関係人等に及ぼす影響を充分考慮して事業遂行に当たる必要がある。また要望の中にはまとまった予算確保が必要なものがあり、それらは長期化する傾向にあるため、優先順位を見極めつつ予算措置に努めていく。					
事業実施時懸案事項対応等	施工に当たっては周辺住民や行政区長等関係者の意見を参考にしつつ、工事の周辺に与える影響を考慮し実施することができた。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,004 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.36	0.36	0.36	0.36
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350	7,350
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	2,624	2,657	2,646	2,646
事業費	直接事業費	4,000	6,200	10,000	10,000
	人件費	2,624	2,657	2,646	2,646
	合 計	6,624	8,857	12,646	12,646
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	6,624	8,857	12,646	12,646
	合 計	6,624	8,857	12,646	12,646

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	4,000	6,200	10,000	10,000	
実 績	9,779	14,335			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
街路灯・防護柵・区画線整備 工事	件			2	2
		2		2	
街路灯・防護柵・区画線修繕	件			20	20
		26		23	

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,916 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.36	0.36	0.36	
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129	
	③ 補助事業人件費		0		
	人件費(①×②-③)	2,436	2,657	2,566	
事業費	直接事業費	9,779	6,200	14,335	
	人件費	2,436	2,657	2,566	
	合 計	12,215	8,857	16,901	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	12,215	8,857	16,901	
	合 計	12,215	8,857	16,901	

実施備忘録

自己評価	評価者	城戸 貞人
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

本事業は物理的施工により道路利用者の安全を直接図る事業であり、対象の殆どは町が維持管理する町道であるため、事業そのものの必要性・町による実施の必要性ともに非常に高い。
 町民の要望に基づき、現場に最も適切な施工方法を検討した上で事業に当たっているため、有効性・効率性ともに高い。
 交通安全施設は住民だけでなく通過交通の利用があること、本年度の事業に補助事業等の対象がないこと、周知にあたっては、紙媒体やウェブより有効な利害関係人への具体的説明を心掛けて施工を進めることができたため、公平性・透明性においても高いと評価した。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

本事業は、公共施設の中でも町民生活に最も密着した生活道路・通学路の安全対策であることから、地域や学校、そして町民からのニーズは、とても強いものがあります。現在は、ほとんどの要望に応えられているところですが、今後も、予算確保も含め、町民の要望に応えられる様に、適切な対応を行っていきたいと考えています。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	井上 英貴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		A
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

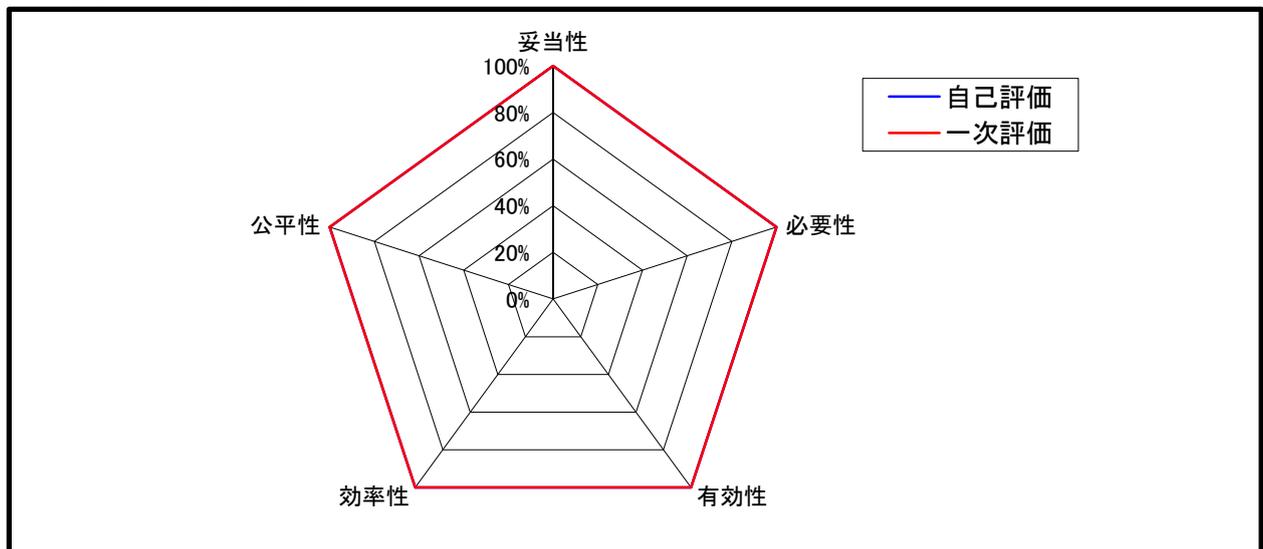


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

交通安全対策は、道路利用者の生命に関わる重要な事業であり、社会全体から注目されている事業である。現在は、行政、教育、警察そして地域が一体となった会議等を立ち上げ実施している。今後も、各方面からの意見を反映し、効率的な事業を実施していく。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価 評価者 川上 克彦

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

一次評価のとおりである。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--